

平成 28 年 11 月 14 日

各 位

会 社 名 株式会社ショーケース・ティービー
 代 表 者 名 代表取締役社長 森 雅 弘
 (コード番号：3909 東証マザーズ)
 問 合 せ 先 取締役管理本部本部長 佐々木義孝
 (TEL. 03-6866-8555)

通期累計期間業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成 28 年 8 月 12 日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

1. 平成28年12月期 通期業績予想の修正 (単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	1,500	315	315	186	28.21
今回発表予想 (B)	1,360	324	300	175	26.26
増減額 (B-A)	△140	9	△15	△11	—
増減率 (%)	△9.4%	2.9%	△4.9%	△5.9%	—
(ご参考)前期実績 (平成27年12月期)	1,237	305	291	179	28.86

(注) 当社は、平成28年4月1日付で普通株式1株につき2株の割合で、平成28年8月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して「1株当たりの当期純利益」を算定しております。

2. 修正の理由

当第3四半期累計期間の業績は、売上高はeマーケティング事業におけるWebサイト最適化サービスに加えて、DMP(データ・マネジメント・プラットフォーム)を活用した広告関連のサービスが堅調に推移しました。しかし、Webソリューション事業において、FlashコンテンツをHTML5へ変換する「Flash to HTML5」が当初の販売計画を下回り、今後もこの傾向は大きくなる見通しとなりました。これを受け、当年10月より「Flash to HTML5」の新規営業を縮小する方針に変更し、第4四半期の当該サービスの売上計画を修正いたしました。

また、営業利益につきましては、利益率が低い「Flash to HTML5」の販売が減少した一方で利益率が高い「スマートリンク」などの新商品の販売が大きく伸びたこと、さらに生産性の向上ならびにコストを抑えた効率的な事業運営により、前回予想に対して2.9%増としております。経常利益及び当期純利益につきましては、第4四半期に営業外費用を見込んだため、前回予想に対してそれぞれ4.9%減、5.9%減としております。

3. 配当

当社は、株主の皆様に対する利益還元を経営の最重要課題のひとつとして位置付けております。企業価値の最大化を図り、当社の健全な財務基盤確立に必要な内部留保を確保しつつ、安定した配当を継続的に実施することを基本方針としております。この基本方針のもと、平成 28 年 12 月期の配当予想につきましては、公表しております予想のとおり 1 株につき年間 2.75 円を予定しております。

(注) 上記の予想は、本資料発表時点における入手可能な情報に基づき作成したものであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績は今後の様々な要因によって異なる可能性があります。

以 上